

夏目漱石参考文献目録

山 本 勝 正

一、目録作成にあつての採録基準を、夏目漱石に関する単行本（図録等も含む）で、文献の表題か、副題に、夏目漱石、もしくは夏目漱石の作品名が記されているもの、及び題、副題に夏目漱石が記されていなくても、その内容の約半分以上が夏目漱石についてのものであることとした。また、研究文献に限定せず、漱石についてのエッセイや、小説、漱石の遺墨集、写真集、自筆原稿の復刻（複刻）、漱石に関する絵巻、漫画、児童書等も採録した。（児童書は文献名の最後に⑧を記した。）

一、現在所蔵している文献の目録であるが、一部所蔵していない文献もある。所蔵していない文献の中で、未見の文献には※、さらに、未見の文献の中で、発行されたかどうか疑問のある文献、なお調査を要する文献には、×を、文献名の上に記した。また、文献名の下に番号を記し、初版、再版（改訂版・増補版）等を分かりやすいようにした。なお、再版以後の文献は、番号に続いて、初版の発行年月を記しておいた。^{（注1）}

一、猪野謙二解説・重松泰雄注釈『日本近代文学大系26 夏目漱石集Ⅲ』（角川書店 昭和47年2月）の参考文献目録、『国文学』（学燈社）に、昭和46年9月から、平成元年4月まで、断続的に連載されている、越智治雄氏、大野淳一氏、熊坂敦子氏、石井和夫氏、石原千秋氏などによる、「漱石研究文献目録」をはじめ、最近の、跡見学園短期大学図書館編『夏目漱石関係所蔵目録1』（平2・4）など、種々の先行の文献目録を参照した。

一、より網羅的であることを心がけた。採録した文献は、発行年月日まで記し、文献の表題も、副題を含めて、より詳しく記した。この目録で、先行の文献目録の、いくつかの誤りを訂正することができたが、なお誤りがあるかと思う。また、先行の文献目録より詳しいが、遺漏もあるかと思う、未見の文献についてと、あわせてご教示いただければ幸いである。

(注1) 一応初版、再版等に分けてみたが、荒正人氏、内田百閒氏、小林孚俊氏、松岡譲氏、森田草平氏などの著作や、児童書などのように、必ずしも初版、再版等の区別が明確でないものもあることを断っておきたい。

(注2) たとえば、先行の多くの文献目録の誤りとしては、松岡譲編『漱石写真帖』、佐藤春夫編著『漱石の読書と鑑賞』、岩上順一著『漱石入門』の発行年月などがある。

×川路柳虹著	『夏目漱石氏の鶉籠』	名著評論社	大4・1・10	①注(1)
×川路柳虹著	『夏目漱石氏の鶉籠』(名著梗概及評論一四)	敬文館	大4・1・1	①注(1)
×生方敏郎著	『夏目漱石氏の吾輩は猫である』(名著梗概及評論一八)	敬文館	大4・1・1	①
×西宮藤朝著	『夏目漱石氏の虞美人草』(名著梗概及評論二〇)	敬文館	大4・1・1	①注(2)
売文社編輯局編	『夏目漱石美辞名句集』(内外美辞名句叢書)	京橋堂	大6・3・25	
高山辰三編	『漱石警句集』	図書評論社	大6・3・28	①
高山辰三編	『漱石警句集』(再版)	良文堂	大6・5・25	②大6・3
赤木桁平著	『夏目漱石』	新潮社	大6・5・28	
藤田信亮編	『漱石文集』	中央出版社	大6・7・15	
柳下道政編	『漱石文学瑣談』	高路書房	大6・7・15	
遠藤馮公編	『漱石漫言』	中村屋	大6・11・27	
※(国華社編集部編)	『漱石遺墨』	国華社	大6・12・	

高浜虚子 著	『漱石氏と私』	書店アルス	大7・1・13	①注(3)
近藤浩一路 著	『漫画坊っちゃん』	新潮社	大7・11・6	①
高山辰三 編	『増補 漱石警句集』(第四版)	伊香保書院	大8・3・24	③大6・3
嘯風 生 編	『漱石諷刺皮肉集』	才風館	大8・4・20	
近藤浩一路 著	『漫画吾輩は猫である』	新潮社	大8・7・20	①
遠藤無水 著	『社会主義者になつた漱石の猫』	文泉堂	大8・9・5	
森田草平 著	『文章道と漱石先生』	春陽堂	大8・11・25	①
三四郎 著	『それからの漱石の猫』	日本書院	大9・2・15	
×荻村雨男 著	『漱石の猫は吾輩である』	精華堂書店	大9・3・	
※山本春雄 著	『漱石の三四郎日記』(『漱石の「三四郎」日記』)	現代社	大9・7・18	
漱石 元 梧 楼 編画	『三愚集』	俳画堂	大9・7・28	
三四郎 著	『漱石坊っちゃんの後』(『坊っちゃんの後』)	日本書院	大9・10・3	
葛生 勇 編	『漱石文集』	精華堂書店	大9・10・10	
久米正雄 著	『新興文芸叢書15 漱石先生の死』	春陽堂	大10・1・1	
和田利彦 編	『文豪夏目漱石』	春陽堂	大10・4・23	「新小説」大6・1・2
高山辰三 編	『漱石警句集』	博秀館	大10・4・25	④大6・3
夏目純一 編	『漱石遺墨集』全五卷	春陽堂	大11・12・31	補注(1)
×三四郎 著	『虞美人草後篇』	日本書院	大13・12・15	
寺田寅彦・松根豊次郎・小宮豊隆 著	『漱石俳句研究』	岩波書店	大14・7・5	
※近藤浩一路 著	『漫画坊っちゃん』(改版)	新潮社	大14・7・5	②大7・11
※近藤浩一路 著	『漫画吾輩は猫である』(改版)	新潮社	大14・7・5	②大8・7

※(松岡映丘他)『草枕絵巻』全三巻
常夏荘編『草枕絵』

(常夏荘) 大15・7
(常夏荘) 大15・7(印刷) ①

鈴木敏也著『漱石草枕評釈』

目黒書店 昭2・6・15

島為男著『夏目さんの人及び思想』(『夏目さんの人及思想』)

大同館書店 昭2・10・20

竹野長次著『新草枕』

精文館書店 昭3・4・15

×生方敏郎著『吾輩は猫である』論

三星社 昭3・4・ ②大4・1

×西宮藤朝著『虞美人草』論

三星社 昭3・4・ ②大4・1

×川路柳虹著『鶉籠』論

三星社 昭3・4・ ②大4・1

松岡鏡子述『漱石の思ひ出』

改造社 昭3・11・23

松岡鏡子述『漱石写真帖』

第一書房 昭3・12・9

松岡鏡子述『漱石の思ひ出』附『漱石年譜』

岩波書店 昭4・10・15 ②昭3・11

×吉田豊著『行人・こゝろ・道草について—エチユード的漱石論—』

生活社 昭4・11・

野上豊一郎編『漱石のオセロ』(『夏目漱石先生評釈 OTHELLO』)

鉄塔書院 昭5・5・10

×三郎著『それからの猫と坊っちゃん』

日本書院 昭5・9・15

×松田秀太郎著『正岡子規・秋山真之・夏目漱石』

人国社 昭6・1・

西谷碧落居著『俳人漱石論』

厚生閣書店 昭6・5・15

滝田貞治編『漱石文献展観目録』

(私家版) 昭7・12・9

×羽賀誠一著『道義と自然から見た漱石の作品』

(私家版) 昭7・

小宮豊隆著『岩波講座 日本文学 夏目漱石』(第十九回配本)

岩波書店 昭8・1・15

近藤浩一路画『漫画 坊っちゃん』(『漫画 坊っちゃん』(新潮文庫))

新潮社 昭8・4・10 ③大7・11

※近藤 浩 一路 画 『漫画 吾輩は猫である』（新潮文庫）

景浦稚桃（直孝）編述 『松山に於ける子規と漱石』

松岡 讓 著 『漱石先生』

新潮社

昭8・4・10 ③大8・7

伊予名著刊行会

昭9・4・10 ①

岩波書店

昭9・11・20 ①

（岩波書店編集部編）『漱石遺墨集』

小宮 豊 隆 著 『漱石襟記』

岩波書店

昭10・5・5 ①

小宮 豊 隆 著 『夏目漱石 特にその「明暗」を中心として』

小山書店

昭10・5・10 ①

木村 毅 著 『樗牛・鷗外・漱石—明治の肖像画—』

信濃教育会
木曾部会

昭10・7・20 ①

松岡 讓 編 『夏目漱石文学読本 春夏の巻』

千倉書房

昭11・1・18 ①

佐藤 春 夫 編 著 『漱石の読書と鑑賞』

第一書房

昭11・4・15

松岡 讓 編 『夏目漱石文学読本 秋冬の巻』

小山書店

昭11・5・20

内田 百 閒 編 著 『夏目漱石読本』（読本現代日本文学 3）

第一書房

昭11・9・11 ①

×平賀 晟 豪 著 『漫画我輩は猫である』

三笠書房

昭11・11・20 ①

曾我 正 堂 著 『松山と子規と漱石』（『伊予の松山と俳聖子規と文豪漱石』）

金の星社

昭12・2・25

和田 利 男 著 『漱石漢詩研究』

三好文成堂

昭12・4・10

漱石全集刊行会 編 『（決定版）漱石全集 第十九巻 総索引』

人文書院

昭12・8・1 ①

小宮 豊 隆 著 『夏目漱石』

漱石全集刊行会
（岩波書店）

昭12・10・10 ①

松岡 讓 註 著 『漱石名作読本』

岩波書店

昭13・7・1 ①

北山 隆 著 『夏目漱石の精神分析』

新潮社

昭13・8・11 ①

夏岡 讓 註 著 『漱石文芸読本』

岡倉書房

昭13・10・20 ①

×吉田 平 元 著 『漱石の課外講義—龍南人物展望』

新潮社

昭13・12・26 ①

「金剛草」の
改題改版

※葛生 勇編『漱石文学読本』

山岸外史著『夏目漱石』（教養文庫75）

内田百閒著『漱石山房の記』

小宮豊隆著『漱石寅彦三重吉』

松岡譲著『漱石・人とその文学』（新偉人伝全集）

森田草平著『夏目漱石』

吉田六郎著『作家以前の漱石』

小宮豊隆著『漱石の芸術』

滝沢克己著『夏目漱石』

森田草平著『続夏目漱石』

岡崎義恵著『日本芸術思潮 第一卷 漱石と則天去私』

小林孚俊著『坊つちやん談義』（『漱石と松山 坊つちやん談義』）

赤門文学会編『夏目漱石』（平田次三郎編『夏目漱石研究』）

森田草平著『続夏目漱石』

栗原信一著『漱石の文芸理論』

板垣直子著『漱石・鷗外・藤村』

松岡譲著『漱石の漢詩』

滝沢克己著『夏目漱石』（再版）

石山徹郎著『続日本古典読本Ⅻ 漱石』

内田百閒著『漱石物語 上巻』（現代叢書57）

金龍堂

弘文堂書房

秩父書房

岩波書店

潮文閣

甲鳥書林

弘文堂書房

岩波書店

三笠書房

甲鳥書林

岩波書店

（私家版）

高山書院

養徳社

帝国図書

巖松堂書店

十字屋書店

清水書房

日本評論社

三笠書房

昭14・5・10

昭15・12・25 ①

昭16・2・10 ①

昭17・1・25 ①

昭17・6・10 ①

昭17・9・20 ①

昭17・10・30 ①

昭17・12・9 ①

昭18・11・1 ①

昭18・11・10 ①

昭18・11・15 ①

昭19・1・20 ①

昭19・6・20 ②

昭19・10・10 ②昭18・11

昭19・11・25 ①

昭21・7・20

昭21・9・10 ①

昭21・9・15 ②昭18・11

昭21・10・5

昭21・11・25 ②昭11・11

※内	田	百	聞	著	『漱石物語 中巻』（現代叢書62）	三笠書房	昭23・	②	昭11・11	
※内	田	百	聞	著	『漱石物語 下巻』	三笠書房	昭23・	②	昭11・11	
森	田	草	平	著	『漱石の文学』	東西出版社	昭21・12・15	②	昭11・11	
岡	崎	義	恵	著	『漱石と微笑』	生活社	昭22・3・15	①		
片	岡	良	一	著	『有島武郎と夏目漱石』	学友社	昭22・4・15			
栗	原	信	一	著	『漱石の人生観と芸術観』	日本出版	昭22・4・15	②	昭19・11	
和	田	利	男	著	『漱石のユーモア』	人文書院	昭22・5・20			
本	多	顕	彰	著	『孤独の文学者』	八雲書店	昭22・5・30	①		
吉	田	六	郎	著	『作家以前の漱石』	白山書房	昭22・8・5	②	昭17・10	
大	類	伸	著	『歴史への道―藤村と漱石―』	日高書房	昭22・9・30				
森	田	草	平	著	『漱石先生と私 上巻』	東西出版社	昭22・12・15	③	昭18・11	
森	田	草	平	著	『漱石先生と私 下巻』	東西出版社	昭23・1・30	③	昭18・11	
夏	目	鏡	子	著	『漱石の思ひ出』	桜菊書院	昭23・1・20	③	昭3・11	
松	岡	讓	記	述	『漱石の思ひ出』	浮城書房	昭23・3・30	②	昭15・12	
山	岸	外	史	著	『夏目漱石』	乾元社	昭23・8・15	③	昭18・11	
滝	沢	克	己	著	『夏目漱石』（改訂増補新版）	秋田屋	昭23・8・15	①		
矢	本	貞	幹	著	『漱石の精神』（新学芸叢書21）	小山書店	昭23・9・10	②	昭10・5	
小	宮	豊	隆	著	『漱石襟記』（再刊）	八雲書店	昭23・10・15	②	昭22・5	
本	多	顕	彰	著	『漱石山脈』（漱石山脈―孤独の文学者―）	京都印書館	昭23・10・15	②	昭19・1	
小	林	孚	俊	著	『漱石と坊っちゃん』（漱石と坊っちゃん談義）	近代文学社	昭23・10・20	①		
平	田	次	三	郎	著	『夏目漱石』	成城国文学会	昭23・10・30	①	
坂	本	浩	著	『夏目漱石』（文芸読本Ⅰ・5）						

金子健二	著	『人間漱石』	いちろ社	昭23・11・15	①
津田青楓	著	『漱石と十弟子』	世界文庫	昭24・1・1	①
小宮豊隆	著	『漱石寅彦三重吉』	明日香書房	昭24・1・25	② 昭17・1
内田百閒	著	『漱石雜記帳』	湖山社	昭24・2・25	② 昭16・2
小林龍二郎	編	『漱石の哲学ノート』(清龍文庫)	清龍文庫刊行会	昭24・6・1	
※小林龍二郎	編	『漱石の文学ノート』(清龍文庫)	清龍文庫刊行会	昭24・・	
塚本哲三・奥水実・安藤新太郎	著	『漱石・鷗外・露伴』(高等国語科学習書)	有朋堂	昭24・6・20	学習書
×弘田義定	著	『子規と漱石』(岡田憲章編集・発行)	松山市観光協会	昭24・11・10	
内田百閒	著	『漱石物語 上』『漱石物語 中』『漱石物語 下』	三笠書房	昭25・1・15	③ 昭11・11
内田百閒	著	『贗作吾輩は猫である』	新潮社	昭25・4・5	① 注(4)
岡崎義恵	著	『鷗外と漱石』(要選書13)	要書房	昭26・4・25	①
内田百閒	著	『贗作吾輩は猫である』(市民文庫)	河出書房	昭26・6・30	② 昭25・4
小宮豊隆	著	『知られざる漱石』(アテネ文庫)	弘文堂	昭26・7・30	
栗林貞一	著	『能楽選書1 漱石と謡曲』	檜書店	昭26・10・5	
多田裕計	著	『永遠の夏目漱石』(偉人物語文庫)	偕成社	昭26・11・5	②
小宮豊隆	著	『漱石寅彦三重吉』(角川文庫)	角川書店	昭27・1・15	③ 昭17・1
稲垣達郎	著	『国語と文学の教室 夏目漱石』	福村書店	昭27・5・25	②
中村光夫	著	『作家の青春—荷風と漱石—』	創文社	昭27・11・30	
×磯ヶ谷紫江		『切手と夏目漱石』	(私家版)	昭27・・	
松岡譲	著	『夏目漱石』(市民文庫)	河出書房	昭28・3・10	② 昭17・6
小宮豊隆	著	『夏目漱石 一』	岩波書店	昭28・8・31	② 昭13・7

小宮豊隆	著	『夏目漱石 二』	岩波書店	昭28・9・16	②	昭13・7
小宮豊隆	著	『夏目漱石 三』	岩波書店	昭28・10・5	②	昭13・7
森田草平	著	『漱石の文学』（現代教養文庫113）	社会思想研究会 出版部	昭29・2・10	③	大8・11
坂本浩	著	『夏目漱石』（学燈文庫）	学燈社	昭29・3・10		
小林孚俊	著	『漱石と多佳女』	（私家版）	昭29・5・1	①	
内田百閒	著	『漱石山房の記』（角川文庫）	角川書店	昭29・6・10	③	昭16・2
荒正人	編	『夏目漱石全集 第十一卷 漱石伝記篇』	創芸社	昭29・6・20	①	
荒正人	編	『夏目漱石全集 第十二卷 漱石研究篇』	創芸社	昭29・8・5	①	
松岡譲	著	『夏目漱石』（河出文庫）	河出書房	昭29・7・30	③	昭17・6
近藤藤浩	一路著	『画譜 吾輩は猫である』（限定版）	龍星閣	昭29・7・30	①	
近藤藤浩	一路著	『画譜 坊ちゃん』	龍星閣	昭29・7・30	①	
創芸社編集部	編	『漱石遺墨集』（夏目漱石全集 別冊）	創芸社	昭29・7・31		
日本比較文学会	編	『比較文学研究Ⅰ 漱石の比較文学的研究』	矢島書房	昭29・10・5		
夏目鏡子	筆述	『漱石の思ひ出 前篇』（角川文庫）	角川書店	昭29・11・10	④	昭3・11
松岡鏡子	筆述	『漱石の思ひ出 後篇』（角川文庫）	角川書店	昭29・12・20	④	昭3・11
近藤藤浩	一路著	『画譜 吾輩は猫である』	龍星閣	昭29・11・30	②	昭29・7
近藤藤浩	一路著	『画譜 坊ちゃん』（限定版）	龍星閣	昭29・12・20	②	昭29・7
臼井吉見	編	『日本文学アルバム7 夏目漱石』	筑摩書房	昭29・12・20		
佐古純一郎	著	『漱石の文学における人間の運命——マタイ伝一六章二六節の講解——』	一古堂書店	昭30・2・10	①	注(5)
小林孚俊	著	『漱石と坊ちゃん』	（私家版）	昭30・3・10	③	昭19・1

創芸社編集部編『漱石とその世界—写真・絵画・墨蹟集—』			創芸社	昭30・3・25	
荒正人編『夏目漱石全集 第十一卷 漱石伝記篇』（普及版）	創芸社	昭30・3・25	②昭29・6		
荒正人編『夏目漱石全集 第十二卷 漱石研究篇』（普及版）	創芸社	昭30・5・31	②昭29・8		
滝沢克己著『夏目漱石』	洋々社	昭30・4・5	④昭18・11		
福田清人著『夏目漱石』（世界伝記全集17）	講談社	昭30・4・15	②		
小宮豊隆著『漱石襟記』（角川文庫）	角川書店	昭30・6・5	③昭10・5		
片岡良一著『夏目漱石の作品』	厚文社	昭30・8・1	①		
松岡譲著『朝日文化手帖61 漱石の印税帖』	朝日新聞社	昭30・8・5	②昭9・11		
次田潤著『詳註 草枕』	明治書院	昭30・9・20	（印刷）初版未確認		
小林孚俊著『漱石と多佳女』	書林新甲鳥	昭30・9・25	②昭29・5		
今田敏著『夏目漱石』（学級文庫）	日本書房	昭30・12・10	①②		
吉田精一著『夏目漱石』（少女伝記文庫21）	金子書房	昭30・12・25	②		
岡崎義恵著『漱石と微笑』（作家論シリーズ 4）（東京選書）			東京ライフ社	昭31・2・25	②昭22・3
金子健二著『人間漱石』	協同出版	昭31・4・30	②昭23・11		
唐木順三著『夏目漱石』（現代選書）	修道社	昭31・7・25	①		
板垣直子著『漱石文学の背景』	鱒書房	昭31・7・30	①		
小林孚俊著『漱石と多佳女』	（私家版）	昭31・8・10	④昭19・1		
塩谷賛編『夏目漱石事典』（新版 夏目漱石作品集 別巻）	創元社	昭31・8・31			
森田草平著『森田草平選集 第四卷 漱石先生と私』	理論社	昭31・9・25			
滝沢克己著『漱石の「こころ」と福音書』（現代哲学叢書Ⅲ）	洋々社	昭31・10・3	①		

- 滝沢克己著『漱石の文学における結婚と人生』（現代哲学叢書Ⅳ） 洋々社 昭31・11・8 ①
- 夏目伸六著『父・夏目漱石』 文芸春秋新社 昭31・11・20 ①
- 江藤淳著『夏目漱石』（作家論シリーズ） 東京ライフ社 昭31・11・25 ①注(6)
- 東北大学文学部第十合同研究室 東北大学附属図書館編『漱石文庫展解説』 東北大学 附属図書館 昭31
- 塩崎淑男著『漱石・龍之介の精神異常』 白楊社 昭32・5・20
- 佐古純一郎著『漱石の文学における人間の運命——マタイ伝一六章——二六節の講解——』 現代文芸社 昭32・9・25 ②昭30・2
- 荒正人著『現代作家論全集3 夏目漱石』 五月書房 昭32・12・15
- 河住玄著『漱石詩入門』 （私家版） 昭32 ①
- 林田茂雄著『漱石の悲劇』（人生読本） 理論社 昭33・5 ①
- 伊藤整編『作家研究叢書 夏目漱石研究』 新潮社 昭33・6・5
- 福田清人編『夏目漱石読本 その生涯と作品』（近代日本文学読本） 学習研究社 昭33・7・20 ①
- 伊藤整編『近代文学鑑賞講座 第五卷 夏目漱石』 角川書店 昭33・8・5
- 山岸外史著『夏目漱石』（重版） 弘文堂 昭33・9・10 ③昭15・12
- 小田切秀雄著『夏目漱石の芸術方法』（第二回文化講座シリーズ 第五卷） 大東急記念文庫 昭33・10・21 注(7)
- ×庭山積著『漱石の研究 I・II』（日本文学論稿） 昭33・
- 奈街三郎著『ものがたり夏目漱石』（児童伝記全集） 偕成社 昭34・6・25 ①②
- 猪野謙二著『漱石——その序章——』（岩波講座 日本文学史 第十五卷 近代） 岩波書店 昭34・8・31 注(8)
- 岩上順一著『漱石入門』 中央公論社 昭34・12・8

多田裕計著『夏目漱石』（世界偉人伝全集 7）	偕成社	昭35・1・20	⑧
江藤淳著『夏目漱石』（ミリオン・ブックス）	講談社	昭35・2・10	② 昭31・11
夏目伸六著『猫の墓』	文芸春秋新社	昭35・6・20	①
瀬沼茂樹著『夏目漱石』（人生論読本 第一巻）	角川書店	昭35・7・10	
荒正人著『評伝夏目漱石』（書下し・評伝シリーズ）	実業之日本社	昭35・7・20	①
佐古純一郎著『佐古純一郎著作集 第6巻 漱石の文学における人間の運命 芥川龍之介における芸術の運命』	春秋社	昭35・7・20	③ 昭30・2
石井宗吾著『夏目漱石』（子どもの伝記物語26）	ポプラ社	昭35・7・25	① ⑧
荒正人著『夏目漱石——個人の自覚を求めた人——』（少国民の偉人物語文庫28）	岩崎書店	昭35・7・30	① ⑧
増山新一編『夏目漱石研究』（明治大正文学研究）	東京堂	昭36・2・25	昭26雑誌は11
横井博編著『夏目漱石——人と作品——（上）』		昭36・4・20	① テキスト
横井博編著『夏目漱石——人と作品——（下）』		昭36・9・13	① テキスト
夏目伸六著『父——夏目漱石』（角川文庫）	角川書店	昭36・7・30	② 昭31・11
（人見円吉著）『近代文学研究叢書 第十七巻』	昭和女子大学 光葉会	昭36・8・20	
伊藤精一整編『漱石全集 別巻 漱石案内（漱石案内他）』	角川書店	昭36・8・25	
古財運平著『漱石あれこれ』	熊本県 天水町役場	昭37・2・1	
夏目伸六著『父の法要』	新潮社	昭37・2・15	
瀬沼茂樹著『夏目漱石』（近代日本の思想家6）	東京大学出版会	昭37・3・20	①
内田貢編『夏目漱石と帰源院』	鎌倉漱石の会	昭37・12・9	①

(井上百合子 編) 『鑑賞と研究 現代日本文学講座Ⅱ小説3 鷗外・漱石とその周辺』

島 為男 著 『人間形成入門』

杉山和雄 著 『夏目漱石の研究——国民精神の交流としての比較文学——』 (近代の文学・別巻)

千谷七郎 著 『漱石の病跡・病氣と作品から』

柴田宵曲 著 『漱石覚え書』

内田 貢 編 『夏目漱石と帰源院』 (増訂再版)

×松原純一 著 『夏目漱石』 (日本文学教養双書 近代 2)

夏目伸六 著 『父・夏目漱石』 (ポケット文春533)

山崎安雄 著 『岩波文庫をめぐる文豪秘話——漱石・鷗外・茂吉・露伴・寅彦——』

福田清人 編 『夏目漱石の人と作品』

内田 貢 編 『夏目漱石と帰源院』 (再増補三版)

内田百閒 著 『私の「漱石」と「龍之介」』 (筑摩叢書37)

江藤 淳 著 『夏目漱石』 (増補版・新版)

×金子健二 著 『人間漱石』 (新装版)

吉田 精一 校訂・注 『近代文学注釈大系 夏目漱石』

成瀬正勝・湯地編著 『国語国文学研究史大成14 鷗外・漱石』

山崎安雄 著 『岩波文庫をめぐる文豪秘話——漱石・鷗外・茂吉・露伴・寅彦——』 (改裝版)

林 四郎 著 『漱石の読みかた』 (至誠堂新書23)

三省堂 昭38・1・15

いずみ書房 昭38・2・10

南雲堂桜楓社 昭38・5・20

勁草書房 昭38・8・10 ①

日本古書通信社 昭38・11・20 ①

鎌倉漱石の会 昭38・12・9 ② 昭37・12

東出版 昭38・ ② 昭37・12

文芸春秋新社 昭39・1・20 ③ 昭31・11

出版ニュース社 昭39・4・25 ①

学習研究社 昭39・7・10 ② 昭33・7

鎌倉漱石の会 昭40・4・29 ③ 昭37・12

筑摩書房 昭40・5・20 (平山三郎編)

勁草書房 昭40・6・10 ③ 昭31・11

協同出版 昭40・6・ ③ 昭23・11

有精堂 昭40・7・1 ①

三省堂 昭40・7・20 ①

出版ニュース社 昭40・11・10 ② 昭39・4

至誠堂 昭40・11・30

朝日新聞東京本社編	『生誕百年記念「夏目漱石展」』	朝日新聞社	昭41・1・10	
(新宿区教育委員会)	『夏目漱石生誕百年記念展示会 解説と目録』	新宿区教育委員会	昭41・2・	
福田清人編	『人と作品3 夏目漱石』(センチリーブックス)	清水書院	昭41・3・5	
江藤 淳著	『夏目漱石』(普及版)(名著シリーズ)	講談社	昭41・3・8	④昭31・11
夏目 鏡 譲筆録	『漱石の思ひ出』(角川文庫)	角川書店	昭41・3・20	④昭3・11
小松 撰郎著	『漱石と鷗外—人間論的考察—』(市民教室17)	法律文化社	昭41・3・25	①
(日本近代文学館)	『生誕百年記念 四大文豪展 紅葉・露伴・子規・漱石』	日本近代文学館	昭41・3・3	
(読売新聞社)	『生誕百年記念 夏目漱石展』(明治村一周年記念)	読売新聞社	昭41・3・3	
(明治村)	『漱石詩遺芳』	明治村	昭41・3・3	
河住 玄著	『夏目漱石—人と作品—』(新訂版)	(私家版)	昭41・3・3	②昭32
横井 博編著	『作家以前の漱石』(改版)	勁草書房	昭41・4・10	②昭36・9・4
吉田 六郎著	『熊本と夏目漱石』	(私家版)	昭41・5・30	③昭17・10
蒲池 正紀著	『夏目漱石』(改訂新版)	国際日本研究所	昭41・5・10	②昭31・7
唐 木 順三著	『夏目漱石—個人の自覚を—』(ジュニア版世界の伝記11)	岩崎書店	昭41・9・15	②昭35・7
荒 正 人著	『生誕百年 求めた人—』(ジュニア版世界の伝記11)	松山市観光協会	昭41・9・17	②昭21・9
子規漱石極楽堂	『生誕百年 記念 正岡子規 夏目漱石・柳原極楽堂』	朝日新聞社	昭41・9・30	②昭21・9
生誕百年祭実行委員会編	『漱石の漢詩』	ポプラ社	昭41・11・10	②
松岡 讓編著	『夏目漱石』(世界伝記全集32)	審美社	昭41・12・10	①
福田 清人著	『漱石の道程』	芳賀書店	昭41・12・10	①
高木 文雄著	『夏目漱石の言葉』(漱石の言葉)	日本談義社	昭42・1・1	①
近代文学研究会編				
蒲池 正紀著	『夏目漱石論』			

荒	正人著	『夏目漱石』入門（講談社現代新書）	講談社	昭42・1・16	
夏目伸六著	『父・漱石とその周辺』	芳賀書店	昭42・3・1		
社会思想社編	『人生を考える―漱石のことば―』（現代教養文庫592）	社会思想社	昭42・3・30		
吉田精一編	『夏目漱石必携』（日本文学必携シリーズ5）	学燈社	昭42・4・20		
吉川幸次郎著	『漱石詩註』（岩波新書）	岩波書店	昭42・5・20	注(9)	
松岡譲著	『ああ漱石山房』	朝日新聞社	昭42・5・30		
清水汎著	『漱石の悲劇』（KGK新書16）	みくに書店	昭42・7・1	①	
江藤淳著	『江藤淳著作集 1 漱石論』	講談社	昭42・7・28		
森田草平著	『夏目漱石』（筑摩叢書90）	筑摩書房	昭42・8・30	②昭17・9 前半二部	
江藤淳編	『現代のエスプリ 夏目漱石』	至文堂	昭42・9・30	雑誌は 昭42・7	
小田野哲之編	『漱石と鷗外―作品とその鑑賞―』（近代日本文学 シリーズI）	白楊社	昭42・10・1	テキスト	
宮井一郎著	『漱石の世界』	講談社	昭42・10・16		
津田青楓著	『漱石と十弟子』	朋文堂新社	昭42・10・10	②昭24・1	
山田輝彦著	『明治の精神―漱石を中心として―』	熊本市 教育委員会	昭42・10・10		
荒正人著	『評伝夏目漱石 Ⅱ 作品と作家研究Ⅱ』（増補新版）	実業之日本社	昭42・12・15	②昭35・7	
夏目伸六著	『父と母のいる風景―続父・漱石とその周辺―』	芳賀書店	昭42・12・20	①	
片岡良一著	『夏目漱石の作品』	鷺の宮書店	昭42・12・20	②昭30・8	
子規・漱石・極堂 生誕百年祭実行委員会編	『正岡子規 夏目漱石 柳原極堂 生誕百年祭記録』	子規・漱石・極堂生誕 百年祭実行委員会	昭43・2・29		
滝沢克己著	『夏目漱石の思想―「こころ」と「それから」』（新教新書）	新教出版社	昭43・2・15	②昭31・1110	
海老池俊治著	『明治文学と英文学』	明治書院	昭43・3・25		

清水三郎	著	『夏目漱石と朝日新聞——編年史別巻——』	朝日新聞社 社史編輯室	昭43・3	
唐木順三	著	『唐木順三全集 第十一巻 夏目漱石他』	筑摩書房	昭43・4・25	①
山岸外史	著	『夏目漱石』（新版）	清水弘文堂書房	昭43・6・25	④昭15・12
古川久	著	『夏目漱石——仏教・漢文学との関連——』	晝友会教団 事業局	昭43・7・1	①
安永利久	著	『坊っちゃんと私』（菊田一夫「草枕のころ」より） 『坊っちゃんと私』	ルック社	昭43・7・15	
現代文学研究会	編	『漱石人生の——と』（真昼文庫）	新興出版社	昭43・7・15	
滝沢克己	著	『漱石の世界』	国際日本研究所	昭43・8・25	⑤昭18・11
名著複刻全集近代文学館・編集委員会	編	『永日小品 山鳥（上・下）』（夏目漱石自筆原稿）	日本近代文学館	昭43・9・10	
江藤淳	著	『夏目漱石』（角川文庫）	角川書店	昭43・9・30	⑤昭31・11
北垣隆一	著	『改稿 漱石の精神分析』	北沢書店	昭43・11・1	②昭13・10
片岡良一	著	『夏目漱石の作品』	鷺の宮書房	昭43・11・20	③昭30・8
岡崎義恵	著	『漱石と則天去私』（新版）（岡崎義恵著作選）	宝文館出版	昭43・12・1	②昭18・11
吉田六郎	著	『吾輩は猫である』論——漱石の「猫」と「猫」——	勁草書房	昭43・12・15	①
岡本一平	作画	『漱石名作漫画』（名著複刻全集編集委員会編）	日本近代文学館	昭43	①
和田茂樹	編著	『子規・漱石と松風会』（松山市民双書2）	松山市観光課	昭44・1・19	
江藤淳	著	『夏目漱石』（再増補版・第二版）	勁草書房	昭44・1・25	⑥昭31・11
近代文学研究会	編	『人間・漱石のことば——夏目漱石における近代の自我——』	新文学書房	昭44・4・20	②昭41・12
小林孚俊	著	『漱石と多佳女』	（私家版）	昭44・4・29	③昭29・5
平田次三郎	著	『夏目漱石』	中央大学出版部	昭44・5・20	②昭23・10
夏目漱石	著	『わが人生観 7 夏目漱石』	大和書房	昭44・5・31	①

土居健郎 著『漱石の心的世界』	至文堂	昭44・6・20	①
神谷正明 著『漱石の文学』	審美社	昭44・8・20	
内田道雄 雄注釈『日本近代文学大系25 夏目漱石集Ⅱ』	角川書店	昭44・10・20	昭次46は14
田中保隆 編『写真作家伝叢書4 夏目漱石』	明治書院	昭44・11・25	

BEONGCHEON YU *Natsume Soseki* (TWAYNE'S WORLD AUTHORS SERIES 99) New York: Twayne Publishers, 1969

※Edwin McClellan *TWO JAPANESE NOVELISTS Soseki & Tōson* Chicago: The University of Chicago Press, 1969 ①

日本文学研究資料刊行会編『日本文学研究資料叢書 夏目漱石』(Ⅰ)	有精堂	昭45・1・25	Ⅲ 昭6057 79
杉山和雄 著『漱石の文学 解脱の人生観』	雄渾社	昭45・2・15	
(柳沢真次郎版權者)『夏目漱石自筆全原稿 坊っちゃん』(付『別冊』)	番町書房	昭45・4・15	
大森志郎 著『ひとりぼっちの漱石忌』(複刻再版)	東京作文社	昭45・5・8	①
駒尺喜美 著『漱石—その自己本位と連帯と—』	八木書店	昭45・5・28	
宮井一郎 著『現代作家論 生きている漱石』	東洋出版	昭45・6・20	
長谷川泉 編著『坊っちゃんと夏目漱石』	さ・え・ら書房	昭45・6	②
瀬沼茂樹 著『夏目漱石』(UP選書51)	東京大学出版会	昭45・7・25	昭37・3
江藤淳 著『漱石とその時代 第一部』(新潮選書)	新潮社	昭45・8・20	
江藤淳 著『漱石とその時代 第二部』(新潮選書)	新潮社	昭45・8・31	
夏目伸六 著『名作の旅2 夏目漱石』(カラーブックス205)	保育社	昭45・9・1	
吉田六郎 著『漱石文学の心理的探究』	勁草書房	昭45・9・30	①
夏岡鏡子 筆述『漱石の思い出』(角川文庫)(改版)	角川書店	昭45・10・10	⑤ 昭3・11
古川久 著『漱石の書簡』	東京堂出版	昭45・11・10	

中村 宏(舒雲) 著 『夏目漱石の詩』 (大東文化大学東洋研究所所蔵刊 六)

大東文化大学
東洋研究所 昭45・12・15 ①

奈 街 三 郎 著 『夏目漱石』 (児童伝記シリーズ28)

偕成社 昭46・1・15 ②昭34・6 ㊦

GEORGE SAITÔ & PHILIP WILLIAMS (eds.) SÔSEKI AND SALINGER — American Students on Japanese Fiction —

THE EIHO SHA LTD., 1971 ユキヌト

(斎藤襄治・P. ウィリアムズ編注 『英文『漱石とサルインジャー』』

愛媛国語国文学会編 『正宗寺 子規と漱石 文学資料』 (愛媛の文学 資料叢書6)

愛媛国語
国文学会 昭46・1・20 テキスト)

小 崎 政 臣 著 『四国電通局前の碑』

愛媛国語
国文学会 昭46・3・15

松村達雄解説・注釈
斎藤恵子 著 『日本近代文学大系24 夏目漱石集I』

電信電話
工事協会 昭46・3・25

越 智 治 雄 著 『漱石私論』

角川書店 昭46・4・10 次はⅢ
昭47・2

江 藤 淳 著 『夏目漱石』 (講談社文庫)

角川書店 昭46・6・30

林 原 耕 三 著 『漱石山房の人々』

講談社 昭46・7・1 ⑦昭31・11

矢 本 貞 幹 著 『夏目漱石 その英文学的側面』 (研究社叢書)

研究社 昭46・9・28

東北大学
附属図書館 編 『漱石文庫目録』 (東北大学附属図書館所蔵
特殊文庫目録シリーズ1)

研究社 昭46・9・30

小 松 撰 郎 著 『新版 漱石と鷗外——人間論的考察』

東北大学
附属図書館 昭46・10・1

高 木 文 雄 著 『漱石文学の支柱』

法律文化社 昭46・11・23 ②昭41・3

岡 本 一 平 作 画 『漱石名作漫画』

審美社 昭46・12・9

夏 目 伸 六 著 『続父・漱石とその周辺』

図書月販 昭46・12・10 ②昭43

Edwin McClellan TWO JAPANESE NOVELISTS Sôseki & Tôson Tokyo: CHARLES E. TUTTLE COMPANY, 1971 ②1969

(エドウィン・マクレラン著 『漱石・藤村…その文学』

芳賀書店 昭46・12・20 ②昭42・12

チャールズ・
イー・タトル出版 昭46 ②昭44)

猪野謙二	『日本近代文学大系26 夏目漱石集Ⅲ』	角川書店	昭47・2・10	次はⅣ・2
重松泰雄	『漱石と多佳女』(改訂版)	(私家版)	昭47・3・13	④昭29・5
小林孚俊	『新版 漱石の道程』	審美社	昭47・3・25	②昭41・12
高木文雄	『ESSAYS ON NATSUME SÔSEKI'S WORKS』	日本学術振興会	昭47・3・30	
日本ユネスコ国内委員会	『私伝夏目漱石 人間漱石解体の試み』	いずみ出版	昭47・4・1	
島為男	『夏目漱石論』	河出書房新社	昭47・4・20	①
桶谷秀昭	『夏目漱石—仏教・漢文学との関連—』	佛乃世界社	昭47・4・21	②昭43・7
古川久	『夏目漱石のこころ』	清水弘文堂	昭47・4・30	①
實方清	『夏目漱石のことば』	新文学書房	昭47・5・	
×近代文学研究会	『夏目漱石』	春秋社	昭47・6・15	①
吉村善夫	『夏目漱石』	煥乎堂	昭47・6・20	
和田利男	『文苑借景—賢治・漱石・杜甫など—』	啓隆閣	昭47・6・	①
村上嘉隆	『夏目漱石論考』	大和書房	昭47・7・5	②昭44・5
夏目漱石	『こころの内と外—わが人生観?—』(新装版)	日本近代文学館	昭47・8・10	
藤島宇内	『森鷗外・夏目漱石・三木露風未発表書簡集』(近代文学研究資料叢書②)	新潮社	昭47・8・25	
日本近代文学館図書資料委員会	『私の作家評伝 I—草平・秋声・漱石—』(新潮選書)	角川書店	昭47・9・30	②昭44・6
小島信夫	『漱石文学における「甘え」の研究』(角川文庫)	文芸春秋社	昭47・10・15	注⑩
土居健郎	『漱石 啄木 露伴』	もぐら書房	昭48・1・20	②昭42・1
山本健吉	『草枕—私論—夏目漱石新論—』	筑摩書房	昭48・1・25	
蒲地正紀	『筑摩全集類聚—夏目漱石全集 別巻 夏目漱石研究』	宝文館出版	昭48・2・25	②昭26・4
吉田精一	『森鷗外と夏目漱石』(岡崎義恵著作選集)			
岡崎義恵				

熊坂敦子 著	『夏目漱石の研究』	桜楓社	昭48・3・5	
解枳学会 編	『夏目漱石・森鷗外の文学』(シリーズ文学④) 『解釈』所収論文集	教育出版 センター	昭48・3・20	
板垣直子 著	『夏目漱石―伝記と文学―』	至文堂	昭48・4・25	
小泉譲 著	『若き日の漱石』(春陽文庫)	春陽堂書店	昭48・5・20	
夏目漱石 著	『こころの内と外―わが人生観7―』(新装版)	大和出版販売	昭48・6・1	③昭44・5
藤沼茂樹 編	『朝日文芸欄 △夏目漱石編集▽』(近代文学 研究資料叢書③)	日本近代文学館	昭48・9・10	
滝沢克己 著	『滝沢克己著作集4 夏目漱石Ⅱ 芥川龍之介』	法蔵館	昭48・9・15	Iは昭49・12
伊藤整 著	『伊藤整全集 第19巻 夏目漱石・森鷗外他』	新潮社	昭48・9・15	
福原麟太郎 著	『夏目漱石』	荒竹出版	昭48・9・25	
大森光章 著	『夏目漱石』(母と子の世界の伝記23)	集英社	昭48・12	⑧
林原耕三 著	『漱石山房回顧・その他』(林原耕三隨筆集)	桜楓社	昭49・2・5	
遠藤祐編 著	『夏目漱石』	桜楓社	昭49・2・10	テキスト
水谷昭夫 著	『漱石文芸の世界』	桜楓社	昭49・2・15	
高田瑞穂 著	『日本近代文学大系27 夏目漱石集Ⅳ』	角川書店	昭49・2・20	第一回Ⅱの 昭44・10の
遠藤祐編 著	『松山に於ける子規と漱石』(復刻版)	松山市教育委員 会社会教育課	昭49・3・20	②昭9・4
景浦直孝 編述	『漱石のシェイクスピア』	朝日出版社	昭49・3・20	
野谷意志太 編著	『漱石の愛と文学』	講談社	昭49・3・28	
小坂晋 著	『漱石と漢詩』(英語文学世界叢書)	英潮社	昭49・5・10	①
渡部昇一 著	『現代日本文学アルバム 第2巻 夏目漱石』	学習研究社	昭49・7・1	①
桜田満 責任編集	『漱石と十弟子』	芸艸堂	昭49・7・25	③昭24・1

荒 正 人 著	『漱石文学全集 別巻 漱石研究年表』	集英社	昭49・10・20	①
江 藤 淳 著	『決定版 夏目漱石』	新潮社	昭49・11・25	⑧ 昭31・11
滝 沢 克 己 著	『滝沢克己著作集3 夏目漱石Ⅰ』	法蔵館	昭49・12・15	⑧ 昭48・9
大久保 純一郎 著	『漱石とその思想』	荒竹出版	昭49・12・20	
和 田 利 男 著	『漱石の詩と俳句』	めろくまーる社	昭49・12・25	

江 藤 精一 淳 編	『夏目漱石全集 別巻 漱石文学案内』	角川書店	昭50・2・5	
近代文学研究会 編	『夏目漱石のことば』	新文学書房	昭50・4・10	③ 昭41・12
小 島 信 夫 著	『私の作家評伝 Ⅲ—子規・続漱石・鏡花・秋江・浩二—』(新潮選書)	新潮社	昭50・4・25	
(河出書房新社 編集部 編)	『文芸読本 夏目漱石(Ⅰ)』	河出書房新社	昭50・6・25	① 昭52・1
木 下 秀一郎 著	『木下秀一叢書Ⅰ わが写生風土記 漱石』	木下秀一叢書 刊行会	昭50・6・25	
大 森 志 郎 著	『たった一人の漱石忌』	八坂書房	昭50・7・15	② 昭45・5
島 為 男 著	『漱石の恋人考ほか』	みき書房	昭50・8・1	
江 藤 淳 著	『漱石とアーサー王伝説—『薙露行』の比較文学的研究—』	東京大学出版会	昭50・9・25	
名著複刻全集 編集	『名著複刻 漱石文学館解説』	日本近代文学館	昭50・11・15	①
鈴木 敏 幸 著	『修善寺以後の漱石』	倭寇社	昭50・11・20	
佐藤 泰正(司会)	『シンポジウム日本文学14 夏目漱石』(越智治雄・平岡敏夫・高木文雄・相原和邦)	学生社	昭50・11・30	
長谷川 初 音 著	『漱石作品中の女性像』	(私家版)	昭50か昭51	奥付なし

MATSUI SAKUKO NATSUME JOSEKI AS A CRITIC OF ENGLISH LITERATURE (EAST ASIAN CULTURAL STUDIES SERIES No. 16) THE CENTRE FOR EAST ASIAN CULTURAL STUDIES c/o Tokyo: The Toyo Bunko, 1975

愛媛新聞社編	『子規と漱石—その交遊と足跡—』 〔近代日本の巨星—子規と漱石展—から〕	昭和51・3	愛媛新聞社
景浦直孝編述	『松山に於ける子規と漱石』(復刻版・復刻第二刷)	昭和51・3・1	松山市文化財協会
古川幹雄編	『漱石全集 第十七卷 索引』	昭和51・4・9	岩波書店
内田百閒編	『漱石物語』	昭和51・4・10	津軽書房
漱石全集刊行会編	『漱石全集 月報 昭和三年版 昭和十年版』(複製版)(漱石全集別冊付録)	昭和51・4・20	岩波書店
※内田貢編	『夏目漱石と帰源院』(増訂四版)	昭和51・4・29	鎌倉漱石の会
鶴村松一著	『伊予路の夏目漱石 坊っちゃんの文学遺跡散歩』	昭和51・5・25	(私家版)
村岡勇編	『漱石資料—文学論ノート』	昭和51・5・31	岩波書店
梶木剛著	『夏目漱石論』	昭和51・6・20	勁草書房
桶谷秀昭著	『夏目漱石論』(河出文芸選書)	昭和51・6・25	河出書房新社
(岩波書店)	『漱石書画集』	昭和51・6・28	岩波書店
飯田利行著	『漱石詩集訳』	昭和51・6・30	国書刊行会
和田利男著	『子規と漱石』	昭和51・8・10	めるくまーる社
竹長吉正著	『日本近代戦争文学史—透谷・漱石・花袋・伝治を中心に—』(笠間選書62)	昭和51・8・15	笠間書院
坂本浩著	『続近代作家と深層心理—漱石文学の探求—』	昭和51・8・25	明治書院
平川祐弘著	『夏目漱石 非西洋の苦闘』	昭和51・8・30	新潮社
久保田芳太郎編	『作品論 夏目漱石』	昭和51・9・30	双文社出版
荒正人著	『夏目漱石全集 第四十八巻 漱石年表』	昭和51・9	日本メー・ル・オー・ダー
玉井敬之著	『夏目漱石論』	昭和51・10・5	桜楓社
平岡敏夫著	『漱石序説』	昭和51・10・5	塙書房
宮井一郎著	『夏目漱石の恋』	昭和51・10・20	筑摩書房

鞍懸 吉人 著 『イラストでつづる 小説『坊っちゃん』』

モミの木会 昭51・11・25

William Jefferson Tyler (tr.) *The Psychological World of Natsume Soseki by Doi Takeo* (漱石の心的世界) (HARVARD EAST

ASIAN MONOGRAPHS 68) Cambridge, Massachusetts: Harvard University Press, 1976 『漱石の心的世界』(昭44・6)の英訳。

(河出書房新社 編集部 編) 『文芸読本 夏目漱石Ⅱ』

河出書房新社 昭52・1・31 ① 昭50・6

檜山久雄 著 『魯迅と漱石』

第三文明社 昭52・3・5

『現代国語 編集委員会 編』作家・作品シリーズ3 夏目漱石』

東京書籍 昭52・4 雑誌か

江藤 淳 編 『朝日小事典 夏目漱石』

朝日新聞社 昭52・6・15

須田 信行 著 『虹は遠い―私にとつての夏目漱石―』

新文化社 昭52・7・15

鈴木 保昭 著 『白樺派の文学とホイットマン』

東京精文館 昭52・7・27

石井 宗吾 著 『夏目漱石』(子どもの伝記全集32)

漱石とホイットマン
ライラック・エレジー試論』

ポプラ社 昭52・9・25 ② 昭35・7 ⑬

高木 文雄 著 『漱石の命根』

桜楓社 昭52・9・30

真下 五一 著 『伝記小説 人間夏目漱石』

日刊工業新聞社 昭52・11・10

渡部 昇一 著 『教養の伝統について』(講談社学術文庫)

講談社 昭52・11・10 ② 昭49・5

平川 祐弘 編 『作家の世界 夏目漱石』

番町書房 昭52・11・15

日本比較文学会 編 『漱石における東と西』(TOMO選書)

主婦の友社 昭52・12・6

瀬沼 茂樹 著 『日本文壇史20 漱石門下の文人たち』

講談社 昭53・1・20 ①

成瀬正勝・湯地編著 『増補 国語国文学研究史大成14 鷗外 漱石』

三省堂 昭53・3・25 ② 昭40・7

佐古 純一郎 著 『夏目漱石論』

審美社 昭53・4・28 ④ 昭30・2

瀬沼 茂樹 著 『日本文壇史24 明治人漱石の死』

講談社 昭53・5・20 ①

蓮実重彦著『夏目漱石論』

佐古純一郎・大地武雄『共同研究 漱石詩集全釈（初稿）』第一集、第十集

吉崎一衛・斎藤順二『比較文学研究 夏目漱石』（吉田精一監修）

塚本利明編『土曜会（創立）二十周年記念誌—夏目漱石研究—』

花田司編『漱石と植物』（植物と文化双書）

古川久著『漱石と植物』（植物と文化双書）

西本鶏介著『夏目漱石・北里柴三郎』（世界伝記全集18）

平野清介編著『新聞集成夏目漱石像』一、六（自明29至大11）

座右宝刊行会編『俳人の書画美術8 漱石』（瀨沼茂樹執筆）

中村光夫著『評論』漱石と白鳥

瀨沼茂樹著『日本文壇史20 漱石門下の文人たち』（新装版）

景山直治著『近代日本文学の鑑賞と史的展望—鷗外・漱石を中心として—』

坂本浩著『夏目漱石—作品の深層世界—』

津田青楓監修夏目漱石著『夏目漱石遺墨集』第一巻、第六巻・別冊

夏目純一『日本文壇史24 明治人漱石の死』（新装版）

桜田満編集『現代日本文学アルバム 夏目漱石』（人と文学シリーズ）

平野五郎著『漱石私記』

岡本一平著『漱石八態』

荒正人著『漱石—人とその作品—』（復刻 初版本 夏目漱石文学選集）

實方清編著『夏目漱石文芸辞典』

江藤淳著『決定版 夏目漱石』（新潮文庫）

青土社 昭53・10・5 ①

二松学舎大学 昭53・10・10 ①補注②

朝日出版社 昭53・10・20

土曜会創立二十周年記念事業実行委員会 昭53・12・9

八坂書房 昭53・12・15

講談社 昭53・ ⑤

明治大正昭和 昭54・1・10 補注③

集英社 昭54・1・30

筑摩書房 昭54・3・10

講談社 昭54・3・20 ②昭53・1

桜楓社 昭54・3・30

明治書院 昭54・4・25

求龍堂 昭54・5・1 補注④

講談社 昭54・5・20 ②昭53・5

学習研究社 昭54・6・10 ②昭49・7

丸善出版センター 昭54・6・29 補遺昭55・7

創林社 昭54・6・ 未刊か。

日本リクエスト社 昭54・7・15

清水弘文堂 昭54・7・20 ②昭47・4

新潮社 昭54・7・25 ⑨昭31・11

里鉄	陰目漱石	郎解説	『夏目漱石・美術批評』（講談社文庫）	講談社	昭55・1・15	
岡野	他家夫	著	『漱石本雑話』（古通豆本44）	日本古書通信社	昭55・1・20	
小村	定吉	著	『漱石最後の詩』（名古屋豆本 別冊 第二十二集）	名古屋豆本	昭55・2・15	
片岡	良一	著	『片岡良一著作集 第九卷 夏目漱石と芥川龍之介』	中央公論社	昭55・2・25	
今田	敏	著	『夏目漱石』（小学文庫）	日本書房	昭55・3・25	②昭30・12⑤
山田	二郎	著	『漱石の恋』	信濃書房	昭55・3・31	
※鈴木	芳正	著	『夏目漱石はB型人間か』（産心ブックス）	産心社	昭55・4・	①発行日 未確認
末次	弘	著	『漱石文学論』	蒼季社	昭55・5・21	
坂本	育雄	著	『鑑賞漱石語録』	桜楓社	昭55・5・25	
森田	草平	著	『夏目漱石』（一）（講談社学術文庫）	講談社	昭55・6・10	③昭17・9
森田	草平	著	『夏目漱石』（二）（講談社学術文庫）	講談社	昭55・7・10	④昭18・11
森田	草平	著	『夏目漱石』（三）（講談社学術文庫）	講談社	昭55・8・10	
神山	睦美	著	『夏目漱石論』序説	国文社	昭55・6・20	
平野	五郎	著	『漱石私記 補遺』	丸善出版サー ビスセンター	昭55・7・1	私記昭54・6
相原	和邦	著	『漱石文学—その表現と思想—』（塙選書87）	塙書房	昭55・7・10	
丸山	恒泰	著	『善』の研究と夏目漱石	中央公論 事業出版	昭55・7・10	
中学生の読書研究会	編	編	『小説「坊っちゃん」の研究』（中学生のための作品研究シリーズ2）	中学生の 読書研究会	昭55・8・10	
学燈社編集部	編	編	『漱石・鷗外・芥川』に強くなる本	学燈社	昭55・9・10	問題集
吉田	精一	著	『明治の文芸評論—鷗外・樗牛・漱石—』（吉田精一著作集 第三卷）	桜楓社	昭55・9・12	
吉村	善夫	著	『夏目漱石』（新装版）	春秋社	昭55・9・30	②昭47・6
坂本	浩	著	『新訂文芸読本 夏目漱石』（右文新書）	右文書院	昭55・10・15	②昭23・10

内田百閒著『贋作吾輩は猫である』	六興出版	昭55・10・25	③昭25・4
石川悌二著『夏目漱石—その実像と虚像—』(国文学研究叢書)	明治書院	昭55・11・20	
鈴木芳正著『血液型でみる日本文学者』	産心社	昭55・12・27	②昭55・4
宮崎利秀著『実・熊谷の「坊っちゃん」』第一集	北むさし文化会	昭56・3・1	
吉田精一著『鷗外と漱石』(鷗外・漱石)(吉田精一著作集 第四卷)	桜楓社	昭56・3・12	
竹盛天雄編『夏目漱石必携』(I)(別冊国文学)改裝版	学燈社	昭56・3・31	昭Ⅱは60・12
鶴村松一著『伊予路の夏目漱石』 文学遺跡散歩(増補版)	松山郷土史 文学研究会	昭56・4・8	②昭51・5
島為男著『草枕』の探訪—その自然・社会・人物—	みき書房	昭56・4・15	
吉田精一・荒正人・北山正迪監修『図説漱石大観』	角川書店	昭56・5・21	
木村毅著『逍遙・鷗外・漱石—明治の肖像画—』	恒文社	昭56・5・31	②昭11・1
西岡敏郎画『坊っちゃん 画譜』	飯塚書房	昭56・6・1	
青柳達雄解説『坊っちゃん「ホトトギス」初出本文』(勉誠社文庫86)	勉誠社	昭56・6・25	
平野清介編著『雑誌夏目漱石像』(日本文豪資料集成)一—二十(自明1525至大1525)	明治大正昭和 新聞研究会	昭56・7・10 昭58・5・30	補注(5)
三好行雄・平川祐弘編『講座 夏目漱石 第一卷 漱石の人と周辺』	有斐閣	昭56・7・25	
平岡敏夫・江藤淳編『講座 夏目漱石 第二卷 漱石の作品(上)』	有斐閣	昭56・8・25	
三好行雄・平川祐弘編『講座 夏目漱石 第二卷 漱石の作品(上)』	有斐閣	昭56・8・25	
山本健吉編『吾輩は猫である』(明治の古典9)	学習研究社	昭56・9・18	
深江浩著『漱石長編小説の世界』	桜楓社	昭56・10・10	
松村昌家著『明治文学とヴィクトリア時代』	山口書店	昭56・11・10	
岡三郎著『夏目漱石研究 第一卷 意識と材源』	国文社	昭56・11・15	昭第二卷は61・12は
三好行雄・平川祐弘編『講座 夏目漱石 第三卷 漱石の作品(下)』	有斐閣	昭56・11・25	

日本女性学研究会編		『女の眼で漱石を読めば―「行人」を中心に―』	日本女性学研究会	昭56・12・1	
高木文雄	校注	『坊っちゃん』	キリスト教印刷株式会社	昭56・12・9	
松本健次郎	著	『漱石の精神界』	金剛出版	昭56・12・9	
西本鶏介	著	『現代日本文学のあけぼの 夏目漱石』（講談社 火の鳥伝記文庫18）	講談社	昭57・1・28	㊦
景浦直孝	編述	『松山に於ける子規と漱石』（復刻第三版）	松山市立子規記念博物館友の会	昭57・1・30	④昭9・4
『二冊の講座』編集部編		『一冊の講座 夏目漱石』（日本の近代文学1）	有精堂	昭57・2・20	
佐渡谷重信	著	『漱石と世紀末芸術』	美術公論社	昭57・2・22	
三好行雄・平川祐弘編		『講座 夏目漱石 第四卷 漱石の時代と社会』	有斐閣	昭57・2・25	
平岡敏夫・江藤淳編		『漱石の悲劇・生死をめぐる現代の不安と苦悩』（改訂新版）	聖文舎	昭57・3・10	②昭42・7
清水汎	著	『漱石の悲劇』	白石書店	昭57・3・20	②昭33・5
林田茂雄	著	『新訳漱石詩選』	沖積舎	昭57・4・7	
小村定吉	著	『講座 夏目漱石 第五卷 漱石の知的空間』	有斐閣	昭57・4・25	
三好行雄・平川祐弘編		『夏目漱石論』	近代文芸社	昭57・5・5	
河口司	著	『唐木順三全集 第十一卷（夏目漱石他）』（増補版）	筑摩書房	昭57・5・20	②昭43・4
唐木順三	著	『漱石のロンドン』	荒竹出版	昭57・5・25	
角野喜六	著	『吾輩は猫である上 文豪漱石のアニメ』	サンケイ出版	昭57・8・5	
夏目漱石	原作	（サンケイ・コミックス 日生ファミリースペシャル・名作コミックス1）	サンケイ出版	昭57・8・5	
夏目漱石	原作	『吾輩は猫である下 文豪漱石のアニメ』	サンケイ出版	昭57・8・5	
宮井一郎	著	『詳伝夏目漱石 上巻』『詳伝夏目漱石 下巻』	国書刊行会	昭57・8・10	

中津原 睦三 著	『漱石「猫」の中の風俗寛書』	(私家版)	昭57・8・22	
日本文学研究資料 刊行会編	『日本文学研究資料叢書 夏目漱石II』	有精堂	昭57・9・20	Ⅲ 昭6045・71
出口 保夫 著	『ロンドンの夏目漱石』	河出書房新社	昭57・9・25	
大澤 吉博 著	『ナシヨナリズムの明暗 漱石・キプリング・タゴール』(比較文化叢書6)	東京大学出版会	昭57・10・20	
太田 一夫 著	『随想 歴史のうしろ影／私の鷗外・漱石論他』	現代社	昭57・10・30	
越智 悦子 著	『漱石の鬱と俳諧精神』	芸風書院	昭57・10・30	
古川 久編	『夏目漱石辞典』	東京堂出版	昭57・11・25	
井上 ひさし 著	『吾輩は漱石である』	集英社	昭57・11・25	①
土居 健郎 著	『漱石の心的世界 漱石文学における「甘え」の研究』(角川選書19)	角川書店	昭57・11・30	③ 昭44・6
神山 睦美 著	『「それから」から「明暗」へ』	砂子屋書房	昭57・12・1	
福田 紀一 著	『山上憶良から 夏目漱石まで 日本さらりいまん大研究』	PHP研究所	昭57・12・6	①
※水谷 昭夫 著	『わが恋人のかたわらに ヨーロッパ日本文学の旅 鷗外・漱石・藤村・荷風・晶子』	ルネス社	昭58・1・10	①
小室 善弘 著	『漱石俳句評釈』	明治書院	昭58・1・20	
吉田 六郎 著	『吾輩は猫である』論 漱石の「猫」とホフマンの「猫」(新装版)	勁草書房	昭58・1・20	② 昭43・12
吉田 六郎 著	『漱石文学の心理的探究』(新装版)	勁草書房	昭58・1・30	② 昭45・9
村上 嘉隆 著	『漱石文学の人間像―自我の相克と倫理―』	哲書房	昭58・4・2	② 昭47・6
松山市立子規記念 博物館編	『子規・漱石と松風会のひとびと』	松山市立子規記念 博物館友の会	昭58・4・29	
松井 利彦 著	『子規・虚子・漱石 青雲篇』(雁叢書104)	雁書館	昭58・5・5	開花 昭59・411 完結 昭6259
深江 浩 著	『漱石と日本の近代』	桜楓社	昭58・5・10	
助川 徳是 著	『漱石と明治文学』	桜楓社	昭58・5・25	

三好行雄著	『鷗外と漱石 明治のエートス』（金鶏叢書5）	力富書房	昭58・5・31	
桶谷秀昭著	『増補版 夏目漱石論』	河出書房新社	昭58・6・20	③昭47・4
沢英彦著	『文学の草の根―漱石から有正へ』	沖積舎	昭58・6・20	
サンケイ新聞 大阪本社事業本部編	『日本近代 文学の巨星 正岡子規と夏目漱石展―その文学と芸術』	サンケイ新聞社	昭58・6	①
高浜虚子著	『子規と漱石と私』	永田書房	昭58・7・25	②大7・1
水谷昭夫著	『わが恋人のかたわらに 『道草』論』	ルネス社	昭58・8・28	②昭58・1
中村宏著	『漱石漢詩の世界』	第一書房	昭58・9・5	②昭45・12・15
佐藤宣行著	『漱石論攷』	（私家版）	昭58・9・10	
近藤鼎著	『道草』論』	（私家版）	昭58・9	
佐古純一郎著	『漱石詩集全釈』（二松学舎大学 東洋学研究所別刊第二）	二松学舎大学 出版部	昭58・10・20	②昭57・53・210
近藤英雄著	『坊っちゃん秘話』	青葉図書	昭58・11・1	
小田切進編	『新潮日本文学アルバム 2 夏目漱石』	新潮社	昭58・11・20	
（河出書房新社 編集部編）	『文芸読本 夏目漱石』（I）（新装版）	河出書房新社	昭58・11・20	②昭50・6
高浜虚子著	『漱石氏と私』（近代作家研究叢書16）（復刻）	日本図書 センター	昭58・11・25	③大7・1
内田貢編	『夏目漱石と帰源院』（補訂五版）	鎌倉漱石の会	昭58・12・9	⑤昭37・12
原武哲著	『夏目漱石と菅虎雄―布衣禅情を 楽しむ心友』（研究選書31）	教育出版 センター	昭58・12	
松岡陽子著	『漱石の孫のアメリカ』	新潮社	昭59・1・20	
吉田六郎著	『作家以前の漱石』（新装版）	勁草書房	昭59・1・20	④昭17・10
内田百閒著	『贗作吾輩は猫である』（旺文社文庫）	旺文社	昭59・1・25	④昭25・4
山田輝彦著	『夏目漱石の文学』（近代の文学・14）	桜楓社	昭59・1・25	

夏目伸六著	『猫の墓 父・漱石の思い出』（河出文庫）	河出書房新社	昭59・2・4	②昭35・6
川口久雄編著	『幕末明治海外体験詩集——海舟・敬宇より 鷗外・漱石にいたる——』	大東文化大学 東洋研究所	昭59・3・1	
三好行雄編	『鑑賞日本現代文学 第5巻 夏目漱石』	角川書店	昭59・3・5	
（河出書房新社 編集部 編）	『文芸読本 夏目漱石Ⅱ』（新装版）	河出書房新社	昭59・3・10	②昭52・1
夏目漱石・解説 藤島宇内編	『こころの内と外 わが人生観』（新装版）	大和出版	昭59・4・20	④昭44・5
篠田達朗著	『にわか産婆・漱石』	新人物往来社	昭59・5・10	①
平野五郎著	『漱石の恋 春の水』	丸善出版サー ビスセンター	昭59・5・20	
宮井一郎著	『漱石文学の全貌 上巻』『漱石文学の全貌 下巻』	国書刊行会	昭59・5・25	
近藤鼎著	『道草』論を第一部とする 第二部 漱石凡夫』	（私家版）	昭59・6・1	
荒正人著	『増補改訂 漱石研究年表』（小田切秀雄監修）	集英社	昭59・6・20	③昭49・10
菊地昌實著	『漱石の孤独——近代の自我の行方——』	行人社	昭59・6・25	
斎藤順二著	『夏目漱石漢詩考』	教育出版 センター	昭59・8・25	
高田瑞穂著	『夏目漱石論——漱石文学の今日的意義——』	明治書院	昭59・8・25	
石井和夫編著	『Spirit 夏目漱石』作家と作品』	有精堂	昭59・9・1	
平川祐弘著	『漱石の師マードック先生』（講談社学術文庫）	講談社	昭59・9・10	
名著複刻全集 編集委員会 編	『名著複刻 漱石小説文学館 解説』	日本近代文学館	昭59・9・20	②昭50・11
島田莊司著	『漱石と倫敦ミイラ殺人事件』	集英社	昭59・9・25	①
板垣直子著	『漱石文学の背景』（近代作家研究叢書41）（復刻）	日本図書 センター	昭59・9・25	②昭31・7
富田義雄著	『夏目漱石物語——則天去私の人——』	彩流社	昭59・9・25	
夏目漱石原作 岡本一平作画	『漫画「坊ちゃん」「草枕」』（日本近代文学館編）	はるぶ	昭59・9・25	
小山田つとむ・ダイナ絵 ミックプロダクション	『夏目漱石』（『明治の文豪 夏目漱石』（学研まんが伝記シリーズ）	学習研究社	昭59・10・1	④

近代作家用語研究会
教育技術研究所

編『作家用語索引 夏目漱石(第一期)』全九卷(付別冊付録)

教育社 昭59・10・15

補注(6)
二期昭61・5

荒正人 著

『荒正人著作集 第五卷 小説家夏目漱石の全容』

三一書房 昭59・10・31

伊予銀行
営業企画部 編

『坊っちゃん再赴任—夏目漱石と伊予—』(いよきん
サレシジブックス⑨)

伊予銀行 昭59・10

サンケイ新聞社 編

『日本近代文学の巨星 漱石と子規展—その文学と芸術』

サンケイ新聞社

昭59・10 ②昭58・6

千谷七郎 著

『漱石の病跡—病氣と作品から—』(新装版)

勁草書房 昭59・11・5

武蔵野次郎 著

『夏目漱石 物語と史蹟をたずねて』

成美堂出版 昭59・11・10

松井利彦 著

『子規・虚子・漱石 開花篇』(雁叢書106)

雁書館 昭59・11・15

江藤淳 著

『新編 江藤淳文学集成1 夏目漱石論集』

河出書房新社

昭59・11・30

蒲生芳郎 著

『漱石を読む—自我の孤立と愛への渇き』

洋々社 昭59・12・1

(岩波書店)

『漱石全集 月報 昭和四十年版』(複製版)(漱石全集付録)

岩波書店 昭60・1・22

黒木曜之助 著

『虚妄の推理—論文「夏目漱石殺人事件」』(春陽文庫)

春陽堂書店

昭60・3・10

藤井省三 著

『ロシアの影—夏目漱石と魯迅—』(平凡社選書87)

平凡社 昭60・4・15

日本文学研究資料刊行会編『日本文学研究資料叢書 夏目漱石Ⅲ』

有精堂 昭60・7・10 Ⅱ昭5745・91

越智治雄 著

『漱石と文明 文学論集2』

砂子屋書房 昭60・8・10

浜野成生 著

『漱石が笑った「坊っちゃん」とゆくランゲージ・トリップ』

グラフ社 昭60・8・25

出ロリユー・ワット 編著

『漱石のロンドン風景』

研究社出版 昭60・8・25

梶木剛 著

『夏目漱石論』(新装版)

勁草書房 昭60・9・5

江下博彦 著

『おジュンさま』

(私家版) 昭60・9・15 ②昭51・6

矢口進也 著

『漱石全集物語』

青英舎 昭60・9・25

東映映像事業部 編

『それから』

東映映像事業部 昭60・11・9 バンフレット

- 石崎等・中山繁信著 『夏目漱石博物館／その生涯と作品の舞台』（建築の絵本） 彰国社 昭60・11・10
- 井出 大著 『漱石漢詩の研究』 銀河書房 昭60・11・30
- 戸島 稔著 『夏目漱石』 丸善出版サー
ビスセンター 昭60・12・1
- 加茂 章著 『夏目漱石—創造の夜明け—』（研究選書42） 教育出版
センター 昭60・12・5
- 阿部 正路著 『漱石邸幻想』（『漱石邸』） 創樹社 昭60・12・8
- 竹盛 天雄編 『夏目漱石必携Ⅱ』（『別冊国文学』改裝版） 学燈社 昭60・12・20
- ALAN TURNER 『SOSEKI'S DEVELOPMENT AS A NOVELIST UNTIL 1907 WITH SPECIAL REFERENCE TO THE
GENESIS, NATURE AND POSITION IN HIS WORK OF KUSA MAKURA Tokyo: The Toyo Bunko, 1985
- I 昭56・3

- 内田 百閒著 『漱石先生雜記帖』（河出文庫） 河出書房新社 昭61・1・4
- 荒 正人著 『夏目漱石—「ころ」を 見つめて—』（愛と真実の人びと 7） 岩崎書店 昭61・1・30
- 古川 幹雄編 『漱石全集 第十七卷 索引』（『再刷版』） 岩波書店 昭61・2・21
- 長田 友一著 『夏目漱石—夢十夜— 論ほか—』（国文学研究叢書） 明治書院 昭61・2・25
- 笹 谷 大 著 『嵐の中の日本人シリーズ』 夏目漱石 ② 明治書院 昭61・3・10
- 大里 恭三郎編著 『文学にみる近代作家十人 一葉・漱石・荷風・谷崎・啄木
経済・観 志賀・有島・芥川・賢治・太宰』（以文選書21） 教育出版
センター 昭61・3・31
- 竹腰 幸夫著 『定本 漱石と多佳女』 （私家版） 昭61・4・9
- 小林 孚俊著 『草枕絵巻』 全三巻（複製） 岩波ブック
センター 昭61・5・12
- （松岡 映丘 他） 『草枕絵巻』 解説 『作家用語索引 夏目漱石（第一期）』 全六巻
近代作家用語研究会編 『漱石・芥川の文芸』 教育出版
センター 昭61・5・15
- 川口 倫明著 『作家用語索引 夏目漱石（第一期）』 全六巻 旺文社 昭61・5・20
- 今村 義裕著 『漱石・芥川の文芸』 桜楓社 昭61・5・15
- 出口 保夫著 『ロンドン漱石文学散歩』 旺文社 昭61・5・20
- 補注(6)
一期昭59・10

水川 隆夫 著	『漱石と落語—江戸庶民芸能の影響—』	彩流社	昭61・5・25	
羽里 昌著	『その後の坊っちゃん』	潮出版社	昭61・5・25	
松元 寛著	『夏目漱石—現代人の原像—』	新地書房	昭61・6・16	
鈴木 史楼 編	『精選 夏目漱石の書』	名著刊行会	昭61・6・19	
實方 清著	『實方清著作集 第八卷 漱石文芸の世界』	桜楓社	昭61・6・25	
秦 恒平 著	『戯曲 こゝろ』（湖（うみ）の本2）	「湖（うみ）の本」版元	昭61・9・9	
和田 利男 著	『漱石雑考』	めくるくまーる社	昭61・10・20	
小坂 晋 著	『夏目漱石研究—伝記と分析の間を求めて—』	桜楓社	昭61・10・25	
佐々木 雅 発著	『鷗外と漱石—終らない言葉—』	三弥井書店	昭61・11・15	
佐藤 泰正 著	『夏目漱石論』	筑摩書房	昭61・11・27	
松井 利彦 著	『子規と漱石』	花神社	昭61・11・30	
小宮 豊隆 著	『夏目漱石（上）』（岩波文庫）	岩波書店	昭61・12・16	③昭13・7
本宮ひろ志 キャラクターデザイナー	『名作アニメシリーズ 坊っちゃん』（新潮文庫）	新潮社	昭61・12・20	
岡 三郎 著	『夏目漱石研究 第二卷 『硝子戸の中』校訂と解明』	国文社	昭61・12・25	昭第一巻は11は注(1)
吉本 泰隆 正明 著	『漱石の主題』	春秋社	昭61・12・25	
飯田 利行 編	『漱石・天の掟物語』	国書刊行会	昭62・1・5	
小宮 豊隆 著	『夏目漱石（中）』（岩波文庫）	岩波書店	昭62・1・16	③昭13・7
稲村 徹 元監修	『近代作家追悼文集成 第五卷 夏目漱石』	ゆまに書房	昭62・1・25	
高木 文雄 著	『漱石漢詩研究資料集—用字用語索引・訓読校合—』	名古屋大学出版会	昭62・2・20	
小宮 豊隆 著	『夏目漱石（下）』（岩波文庫）	岩波書店	昭62・2・26	③昭13・7

Takehisa Iijima・James M. Vardaman, Jr. (eds.) THE WORLD OF NATSUME SOSEKI KINSEIDO, 1987

(飯島武久・J. M. Vardaman 編『夏目漱石の世界』)

木村 游 著	『私の漱石—その魂のありどころ—』	金星堂	昭62・2・28)
松井利彦 著	『子規・虚子・漱石 完結篇』(雁叢書108)	至芸出版社	昭62・4・15
川口久雄 著	『漱石世界と草枕絵』	雁書館	昭62・4・25
鞍懸吉人 著	『Soseki in London 倫敦の夏目漱石』	岩波書店	昭62・5・20
蓮実重彦 著	『夏目漱石論』(新装版)	企画室濤(みを)	昭62・5・20
福田紀一 著	『サラリーマン日本史 山上憶良から夏目漱石まで』(旺文社文庫)	青土社	昭62・5・20
稲垣達郎・熊坂敦子 石崎等・中島国彦 編	『人間漱石大きな足跡 夏目漱石展』(日本近代文学館創立二十五周年記念)	旺文社	昭62・5・25
江下博彦 著	『漱石余情 おジュンさま』	日本近代文学館	昭62・5・28
稲垣瑞穂 著	『漱石とイギリスの旅』	西日本新聞社	昭62・5・28
関川夏央 著	『坊っちゃん』の時代 <small>凜冽たり近代 なお生彩あり明治人</small> (アクシオン コミックス)	吾妻書房	昭62・5・30
平岡敏夫 著	『漱石研究 ESSAY ON SOSEKI』	双葉社	昭62・7・9
小田切進・熊坂敦子 石崎等・中島国彦 編	『人間漱石大きな足跡 夏目漱石展』	有精堂	昭62・9・1
塚本利明 著	『漱石と英国—留学体験と創作との間—』	神奈川文学 振興会	昭62・10・17
駒尺喜美 著	『漱石という人—吾輩は吾輩である』	彩流社	昭62・9・15
島田莊司 著	『漱石と倫敦ミイラ殺人事件』(集英社文庫)	思想の科学社	昭62・10・20
秋山公男 著	『漱石文学論考—後期作品の方法と構造—』	集英社	昭62・10・25
坂口曜子 著	『魔術としての文学—夏目漱石論—』	桜楓社	昭62・11・10
		沖積舎	昭62・11・30

松崎義雄 著 『悟りに到る 漱石とブッダを読みながら』

水書房 昭63・2・15

青雲昭58
開花昭58
11・5

相原和邦	著	『漱石文学の研究—表現を軸として—』	明治書院	昭63・2・20	
安田道義	著	『漱石と越後・新潟—ゆかりの人びと—』	新潟日報事業社 出版部	昭63・2・24	
片岡懋編	著	『夏目漱石とその周辺』（新典社研究叢書21）	新典社	昭63・3・25	
田中国男	著	『漱石は新しいぞ』	素人社	昭63・4・25	詩集
浅野洋・芹澤光興編		『漱石 鷗外 対照の試み』	双文社出版	昭63・5・15	
蓮実重彦	著	『夏目漱石論』（福武文庫）	福武書店	昭63・5・16	③昭53・10
虚碧白雲居士	著	『漱石拾遺（女性観と社会思想）』	畳乱青堂	昭63・5・16	
盛忍	著	『漱石への側鉛—それから—「門」「行人」—』	勁草書房	昭63・5・20	
大岡昇平	著	『小説家夏目漱石』	筑摩書房	昭63・5・20	
大竹雅則	著	『夏目漱石論攷』	桜楓社	昭63・5・25	
永目漱太郎	編	『夏目漱石句集 則天去私』	永田書房	昭63・6・1	
玉井敬之	著	『漱石研究への道』（国語国文学研究叢書38）	桜楓社	昭63・6・1	
柴田宵曲	著	『漱石覚え書』（宵曲本三部集）	日本古書通信社	昭63・8・23	②昭38・11
今西順吉	著	『漱石文学の思想 第一部 自己形成の苦悩』	筑摩書房	昭63・8・30	
石崎等編		『日本文学研究資料新集15 夏目漱石・作家とその時代』	有精堂	昭63・11・25	
井上ひさし	著	『吾輩は漱石である』（集英社文庫）	集英社	昭63・11・25	②昭57・11
矢本貞幹	著	『漱石の精神』	（私家版）	昭63・12・25	②昭23・8
風戸始	著	『子規写真ものがたり—日本営業写真史 資料余聞—』（松山子規会叢書 第21集）	松山子規会	昭64・1・1	
新宿歴史博物館編		『新宿ゆかりの明治の文豪三人展 漱石・八雲・逍遙』	新宿区 教育委員会	平元・1・28	
高橋英夫	著	『夢幻系列 漱石・龍之介・百聞』	小沢書店	平元・2・20	

小倉脩三著	『夏目漱石 ウィリアム・ジェームズ受容の周辺』	有精堂	平元・2・20	
半藤一利著	『漱石先生ぞなもし』(付 母から聞いた祖父漱石のこと…半藤末利子)	(私家版)	平元・2	奥付なし
小林一郎著	『夏目漱石の研究』	至文堂	平元・3・25	
坂口曜子著	『蹟きとしての文学 漱石「明暗」論』	河出書房新社	平元・4・28	
鞍懸吉人著	『イラスト 戯坊っちゃん』(戯作イラスト 坊っちゃん)	岩崎美術社	平元・5・10	
三木愿著	『小説「明治の青春」』(観白亭叢刊 第五)	(私家版)	平元・5・12	
大田正紀著	『近代日本文芸試論—透谷・藤村・漱石・武郎—』	桜楓社	平元・5・25	
小村定吉著	『夏目漱石名詩百選』(古川叢書)	古川書房	平元・6・10	
山本勝正著	『夏目漱石文芸の研究』	桜楓社	平元・6・20	
福田清人著	『夏目漱石—近代人の悩みを描いた硬骨の小説家—』(少年少女)	新学社・全日本 家庭教育研究会	平元・6・20	㊦
石崎等著	『漱石の方法』(Litera Works 1)	有精堂	平元・7・10	
富士美術館学芸課編	『夏目漱石と美術』	富士美術館	平元・7・20	
伊豆利彦著	『漱石と天皇制』	有精堂	平元・9・10	
松岡筆子著	『「猫」の娘』(半藤末利子編)	(私家版)	平元・9	奥付なし
篠田達朗著	『にわか産婆・漱石』(文春文庫)	文芸春秋社	平元・10・10	②昭59・5
平岡敏夫編	『日本文学研究大成 夏目漱石』	国書刊行会	平元・10・15	
水川隆夫著	『漱石「こゝろ」の謎』	彩流社	平元・10・31	
猪野謙二編	『夏目漱石入門』	筑摩書房	平元・12・15	
鈴木木醇	『漱石事件簿』(新潮コミック)	新潮社	平元・12・15	
古山寛・原作用	『漱石の謎をとく・「こゝろ」論』	勁草書房出版 サービスセンター	平元・12・20	
井原三男著	『漱石の謎をとく・「こゝろ」論』			

Edwin McClellan TWO JAPANESE NOVELISTS Soseki & Toson 1969, reprint Michigan: U-M-I, 1989

③1969

注

注(1) 川路 柳虹著 『夏目漱石氏の鴉籠』(名著評論社 大4・1・10)(敬文館 大4・1・)

注(2) 西宮 藤朝著 『夏目漱石の虞美人草』(敬文館 大4・1・)

注(3) 高浜 虚子著 『夏目漱石の虞美人草』の題で文芸協会編『名作熱筆』(春洋社 大13・5・8)に所収。

『漱石氏と私』(書店アルス 大7・1・13)

『俳句文学全集 高浜虚子』(第一書房 昭12・9・5)に一部分所収。

『自叙伝全集 高浜虚子』(新潮社 昭23・12・31)に六章前半までを所収。

『定本高浜虚子全集 第十三卷 自伝・回想集』(毎日新聞社 昭48・12・20)に所収。

『廣作吾輩は猫である』(新潮社 昭25・4・5)

『内田百閒全集 第五卷』(講談社 昭47・6・20)に所収。

『新輯 内田百閒全集 第十一卷』(福武書店 昭62・11・16)に所収。

注(5) 佐古純一郎著 『漱石の文学における人間の運命——マタイ伝一六章二六節の講解』(一古堂書店 昭30・2・10)

『近代日本文学の悲劇』(現代文芸社 昭32・12・15)に所収。

『近代日本文学の倫理的探求』(審美社 昭41・7・7)に所収。新装版は昭52・4・10。

注(6) 江藤 淳著 『夏目漱石』(東京ライフ社 昭31・11・25)

『われらの文学 22 江藤淳』(講談社 昭41・11・15)に第二部所収。

『現代の文学 27 江藤淳』(講談社 昭47・3・16)に所収。

『現代日本文学大系 66 河上徹太郎 山本健吉 吉田健一 集』(筑摩書房 昭47・8・15)に所収。

『昭和文学全集 27 福田恆存 吉本隆明 竹内好 林達夫』(小学館 平元・3・1)に第二部所収。

注(7) 小田切秀雄著 『夏目漱石の芸術方法』(大東急記念文庫 昭33・10・21)

『小田切秀雄著作集 第五卷 日本近世文学の展望』(法政大学出版部 昭49・12・25)に所収。

注(8) 猪野 謙二著 『漱石——その序章』(岩波書店 昭34・8・31)

『明治の作家』(岩波書店 昭41・11・30)に所収。

注(9) 吉川幸次郎著『漱石詩注』(岩波書店 昭42・5・20)

『吉川幸次郎全集 第十八卷 日本篇下』(筑摩書房 昭45・1・30)に所収。

増補版は昭50・2・15。決定版は昭60・8・15。

注(10) 山本 健吉著『漱石 啄木 露伴』(文芸春秋社 昭47・10・15)

『山本健吉全集 第十一卷』(講談社 昭58・10・20)に所収。

注(11) 吉本 隆明著『漱石の主題』(春秋社 昭61・12・25)

『吉本隆明全対談集 第十二卷』(青土社 平元・5・10)に所収。

補注

補注(1) 夏目純一編『漱石遺墨集』全五卷(春陽堂 大11・12・31、大12・3・10、大12・9・18、大12・6・29、大12・8・24)

第一輯 大11・12・31 第二輯 大12・3・10 第三輯 大12・6・29

第四輯 大12・8・24 第五輯 大13・9・18

補注(2) 佐古純一郎・齋藤順二著『共同研究 漱石詩集全釈(初稿)』第一集、第十集(二松学舎大学 昭53・10・10、昭54・9・15、昭55・6・30、昭56・5・15、昭57・2・10)

第一集 昭53・10・10 第二集 昭54・2・10 第三集 昭54・6・30 第四集 昭54・9・15

第五集 昭55・2・15 第六集 昭55・7・25 第七集 昭56・1・15 第八集 昭56・5・15

第九集 補遺篇(一) 昭56・9・10 第十集 補遺篇(二) 昭57・2・10

補注(3) 平野清介編著『新聞集成夏目漱石像』一、六(自明29至大11)(明治大正昭和新聞研究会 昭54・1・10、昭59・5・25)

一『自明治二十九年』昭54・1・10 二『自明治四十四年』昭54・1・20 三『自明治三十八年』昭55・6・5

四『自大正元年』昭55・6・5 五『自大正七年』昭59・5・25 六『自大正十九年』昭59・5・25

補注(4) 夏目純一監修夏目漱石著『夏目漱石遺墨集』第一卷、第六卷、別冊(求龍堂 昭54・5・1、昭55・3・25)

第一卷『書蹟篇』(解説 石崎 等) 昭54・5・1

第二卷『書蹟篇』(解説 中島国彦) 昭54・11・25

第三卷『絵画篇』(解説 芳賀 徹) 昭54・7・25

第四卷『書簡篇』(解説 内田道雄) 昭54・9・25

第五卷『書蹟篇』(解説 中島国彦) 昭54・11・25

第四卷『絵画篇』（解説 紅野敏郎） 昭55・1・25
 第六卷『書簡篇』（解説 古川 久） 昭55・3・25

（補注5）

平野清介編著『嵯峨夏目漱石像』（日本文藝集成）一／二十（自明治三十九年至大正十五年）（明治大正昭和新聞研究会）

昭和55・3・25
 昭和56・7・10
 昭和58・5・30

一 『自明治三十五年』 昭56・7・10
 三 『自明治四十年六月』 昭56・9・10
 五 『自明治四十一年四月』 昭56・11・10
 七 『自明治四十三年十月』 昭57・4・1
 九 『自明治四十四年七月』 昭57・5・15
 十一 『自大正四年七月』 昭57・10・15
 十三 『自大正六年二月』 昭57・12・25
 十五 『自大正六年七月』 昭58・3・5
 十七 『自大正九年十月』 昭58・4・5
 十九 『自大正十三年十二月』 昭58・5・30

二 『明治三十九年』 昭56・7・10
 四 『自明治四十一年三月』 昭56・9・10
 六 『自明治四十二年十二月』 昭56・11・10
 八 『自明治四十四年八月』 昭57・4・1
 十 『自大正元年八月』 昭57・5・15
 十二 『自大正五年八月』 昭57・10・15
 十四 『自大正六年三月』 昭57・12・25
 十六 『自大正七年十二月』 昭58・3・5
 十八 『自大正九年十二月』 昭58・4・5
 二十 『自大正十四年十二月』 昭58・5・30

（※「十七」の『自大正八年三月』は『自大正八年一月』の誤りか。）

（補注6）

近代作家用語研究会編『夏目漱石（第一期）』全九卷（付 別冊付録）（教育社） 昭59・10・15
 近代作家用語研究会編『夏目漱石（第二期）』全六卷（教育社） 昭61・5・15

第一期

第二期

第一卷 『倫敦塔・薔露行』 第十卷 『吾輩は猫である（索引）』
 第二卷 『坊っちゃん』 第十一卷 『吾輩は猫である（本文）』（『吾輩は猫である（本文）他』）
 第三卷 『草枕』 第十二卷 『虞美人草』
 第四卷 『三四郎』 第十三卷 『明暗（索引）』
 第五卷 『それから』 第十四卷 『明暗（本文）』（『明暗（本文）他』）
 第六卷 『門』 別 卷 『作品一覽全語出現度数表』

第七卷 『彼岸過迄』

第八卷 『行人』

第九卷 『ころ』

別冊付録 『語構成による見出し対照表』

—— 作家用語索引 夏目漱石（第一卷―第九卷）に出現する語に関して――

〔付記〕

次の二頁に、先行の参考文献目録に採録されていない文献、もしくは、入手困難な文献の写真を掲載した。なお、次号に、「夏目漱石参考文献目録Ⅱ」として、雑誌の漱石特集の目録を掲載する予定である。

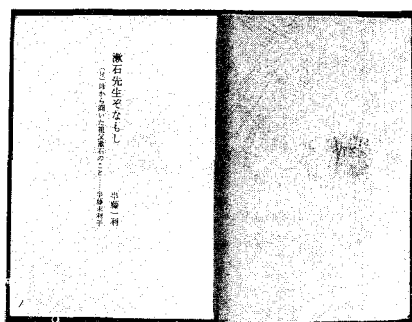
（本学助教授）



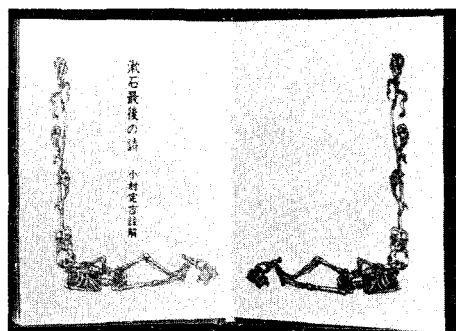
矢本貞幹『漱石の精神』（秋田屋）



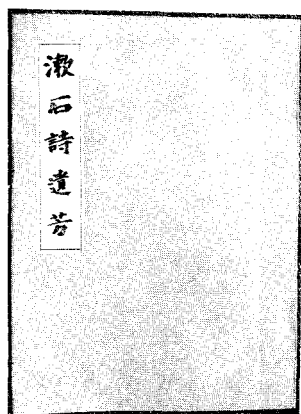
矢本貞幹『漱石の精神』（私家版）



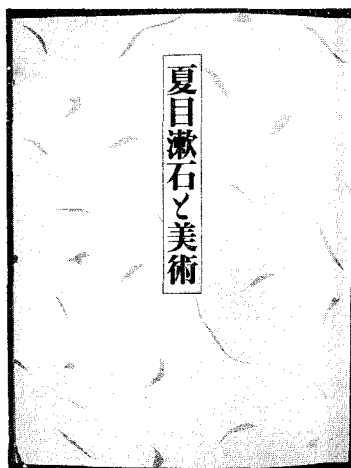
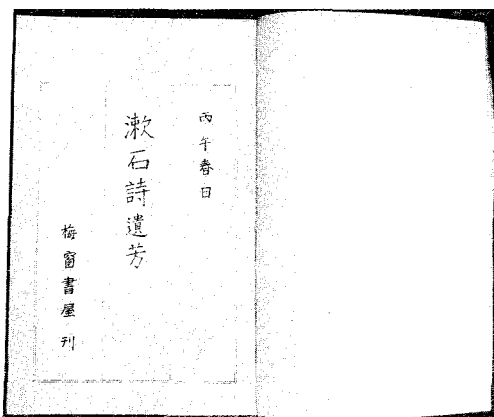
半藤一利『漱石先生ぞなし』



小村定吉『漱石最後の詩』



河住玄『漱石詩遺芳』



富士美術館編『夏目漱石と美術』

